

ID ^{注1)}	241207	公開レベル ^{注1)}	C	保管形式 ^{注1)}	—	保管場所 ^{注1)}		前回ID	231207
報告書名称 /調査名称	令和5年度 白神山地周辺地域（秋田県側）における冬期ニホンジカ痕跡調査							発行年月/報告年月	
								2024年 ^{注2)}	4月 ^{注2)}
								資料形式 ^{注2)}	報告書
調査機関	東北森林管理局 藤里森林生態系保全センター			委託機関					
調査開始年	2019年 ^{注2)}	12月 ^{注2)}		調査期間	2024年 ^{注2)}	3月 ^{注2)}	～	2024年 ^{注2)}	3月 ^{注2)}
調査頻度 ^{注2)}	毎年	—	—	調査時期 ^{注2)}	冬				
モニタリング計画	2022年7月 改訂			区分 ^{注2)}	II B	大区分 ^{注2)}	2	小区分 ^{注2)}	(3)
調査箇所・範囲 ^{注3)}					調査手法				
<div>☐ 核心地域</div> <div>☐ 緩衝地域</div> <div>☒ 周辺地域</div> <div>☒ GPS等の位置データあり</div>					<div>■目的</div> <p>白神山地世界遺産地域モニタリング計画の重点調査項目に挙げられているニホンジカの生息域を把握するため、白神山地周辺の越冬場所と考えられる低標高地域において、任意踏査による痕跡調査を実施した。</p> <div>■調査方法</div> <p>令和元年度 白神山地ニホンジカ対策検討業務報告書（東北地方環境事務所 2020）p93の白神山地越冬適地メッシュ図とGoogle Earthを活用して越冬候補地を絞り込んだ。令和5年度は記録的小雪であったことから、消雪時のデータを得るために、これまでより遺産地域に近い八峰町水沢ダム周辺の民有林（スギ林）内を中心とし、3月14日に森林総合研究所東北支所と合同調査を実施した。 採取したサンプルは森林総合研究所東北支所にDNA分析を依頼し、ニホンジカ・カモシカ・それ以外の動物かを識別した。</p> <div>■痕跡採取箇所数</div> <ul style="list-style-type: none">八峰町内民有林：1箇所 <div>■調査期間</div> <p>令和6年3月14日</p>				
					※周辺地域における調査箇所は結果概要欄に示す。				
結果概要（スペースに収まるように入力してください）									
<p>次ページの図-1に示す水沢ダム周辺で採取した食痕や糞などの痕跡を森林総合研究所でDNA分析したが、ニホンジカ陽性反応が示されたサンプルはなかった。</p>									
問い合わせ	<p>東北森林管理局 藤里森林生態系保全センター 〒018-3201 秋田県山本郡藤里町藤琴字大関添24-3 TEL：0185-79-1003 IP：050-3160-5865</p> <p>《原本（データ）の帰属について》</p>								

備考

図-1

